

# 平成28年度第4回西仙北地域協議会会議録

平成28年10月20日

西仙北地域協議会

## 平成28年度第4回西仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	1
■会長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	2
■協議	2
(1) 平成28年度地域枠予算の要望について	2
(2) 継続事業の検証について	6
(3) 西仙北HUBスペースについて	9
■報告	9
(1) 定住・移住に係る地域からの意見について	9
(2) 大仙市における今後の介護予防と生活支援体制について	10
■その他	10
■閉会	10
■署名	11

■日 時：平成28年10月20日（金）15時00分から

■会 場：大仙市役所西仙北庁舎3階会議室

■出席委員：13名

浅原道子委員	池田裕毅委員	金子真由美委員	金啓一委員
齋藤幸雄委員	佐々木孝太郎委員	佐々木好美委員	佐藤主憲委員
佐藤美佐子委員	篠原勝委員	信田徹委員	進藤巖委員
菅原多賀雄委員			

■欠席委員：3名

佐々木京子委員 俵谷武雄徹委員 戸島めぐみ委員

■出席職員：7名

佐々木繁隆（西仙北支所長）	鈴木 吉信（市民サービス課長）
田村 一彦（農林建設課長）	森 良悦（西仙北中央公民館参事）
高橋 良子（地域包括支援センター西部参事）	
新田 雅昭（地域活性化推進室副主幹）	佐藤 剛（地域活性化推進室主査）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 協 議
  - (1) 平成28年度地域枠予算の要望について
  - (2) 継続事業の検証について
  - (3) 西仙北HUBスペースについて
- 5 報 告
  - (1) 移住・定住に係る地域からの意見について
  - (2) 大仙市における今後の介護予防と生活支援体制について
- 6 その他
- 7 閉 会

---

(15時00分 開会)

#### ○地域活性化推進室新田（以下「事務局新田」と表記）

本日はお忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。ご案内しました時刻になりましたので、ただ今から平成28年度第4回西仙北地域協議会を開会いたします。はじめに佐々木会長よりごあいさつを申し上げます。

#### ○佐々木会長（以下「会長」と表記）あいさつ

皆さんお疲れ様です。最近日の入りが早くなり秋も深まってきたとこでございます。本日は第4回目の地域協議会ということでご出席いただきまして誠にありがとうございます。また、今年の作況指数は103で豊作ということで、個人的にはよかったと思っております。

本日の会議は、地域枠予算の要望に関する審査が4件と、継続事業の検証が2件、また市からの報告ということで2件ございますので委員の皆さんからの忌憚のないご意見をいただきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。

#### ○事務局新田

ありがとうございました。この後の進行につきましては「大仙市地域自治区の設置等に関する条例」第8条第4項の規程により、会長が議長を務めることとなっておりますので、佐々木会長に議事進行をお願いします。

#### ○会長

それでは、会議を始めます。今日の出席委員は、16名中13名で、2分の1以上出席しておりますので、会議は成立していることをご報告いたします。

次第の3、会議録署名委員を指名します。会議録署名委員には、佐藤主憲委員、佐藤美佐子委員をお願いします。

それでは次第の4、議題の（1）平成28年度地域枠予算の要望について審議します。

「西仙北地区芸能文化交流事業」の説明を事務局より説明をお願いします。

#### ○事務局（地域活性化推進室）

##### 【事務局が配付資料に基づき説明】

##### 類型Ⅲ型

事業名：西仙北地区芸能文化交流事業

事業の目的：土川地区公民館と大沢郷地区公民館を会場に、作品展示や活動発表を行うことにより、地域の交流を深め、地区全体のコミュニティ活動の活性化を図る。

申請団体：西仙北地区芸能文化交流事業実行委員会

申請額：290,000円

#### ○会長

ただいまの説明に関し、何かご意見、ご質問等ございませんか。無いようですので、「西

仙北地区芸能文化交流事業」は、申請どおり承認することとします。次に、「地域文化の継承事業」について審議します。事務局の説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【事務局が配付資料に基づき説明】

類型Ⅰ型

事業名：地域文化の継承事業

事業の目的：2月10日に開催の「刈和野の大綱引き」をPRするためにポスター、パンフレットを作成する。

申請団体：市民サービス課

申請額：298,560円

○会長

ただいまの説明に対して、何かご意見ご質問等ございませんでしょうか。無いようですので、「地域文化の継承事業」は、申請どおり承認することとします。次に、「にしせん未来塾映像制作記録事業」について審議します。事務局の説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【事務局が配付資料に基づき説明】

類型Ⅲ型

事業名：にしせん未来塾映像制作記録事業

事業の目的：西仙北地域を紹介する番組を制作し、地域住民が地域の魅力を再発見することで、郷土愛の醸成と地域の活性化を図る。

申請団体：にしせん未来塾

申請額：150,000円

○会長

ただいまの説明に対して、何かご意見ご質問等ございませんでしょうか。

○佐藤主憲委員

今回新規の事業ということで内容があまり分かりませんでした。地域を紹介する番組となっていますが、具体的にどのような番組になるのですか。

○事務局佐藤

イメージ的にはテレビで「所さんのダーツの旅」という番組があるのですが、ご覧いただいたことがあるかと思いますが、何らかの方法でその日に行く集落を決めまして、その住民の方に、集落の魅力であったり、行事や地域資源等取材し、紹介するという番組を制作する予定です。番組の長さは5分から6分程度でございます。

○佐藤主憲委員

分かりました。撮影期間2年間となっていますが、これは継続事業として来年も地域枠の申請が出てくるということですが。

○事務局新田

その点に関しましては、来年度は市の地域の魅力を再発見事業の予算を活用して行ってきたいと考えております。ですのでこの後当初予算の編成がありますが、予算がつけば来年度は、地域枠予算ではなく一般予算で対応していく形となります。

○佐藤主憲委員

インターネットの他にDVDも作成するようですが、例えば自分たちの集落が映っているから貸して欲しいという要望があった場合対応してもらうことは可能ですが。

○事務局新田

その点に関しましては、地元の方に自分たちの地域の中にもこんな所があるということを知っていただく為の番組ですので、要望があれば貸出を行っていく予定です。

○佐々木好美委員

DVDの販売は考えていますか。資料の中に郷土愛の醸成を図るという文言がありますが、それを達成するためにも貸すだけではなく、希望者にはDVDを分けていただけたらいいのではないかと考えます。また、現在大仙市で取り組んでいる移住・定住対策に活用できると思います。ただ番組を流すだけではなく、地域をPRする一つの手段として使えるのではないかと思います。

○事務局新田

移住・定住に関しましては、西仙北地域だけではなく大仙市全体で取り組まなければならない課題ですので、今佐々木委員が言われたことを参考に今後も取り組んでまいりたいと考えております。

○信田委員

撮影は2年かけて行われるということでしたが、You Tubeへ動画をアップするのは2年後ではなく撮影した都度上げるということですか。

○事務局新田

はい、その通りでございます。

○会長

他にありませんか。無いようですので、「にしせん未来塾映像制作記録事業」は、申請ど

おり承認することとします。次に、「地域イベント活性化事業」について審議します。事務局の説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【事務局が配付資料に基づき説明】

類型Ⅰ型

事業名：地域イベント活性化事業

事業の目的：西仙北地域内で行われる観光イベントに投光機を活用し、イベントのより一層の盛り上げを図る。

申請団体：西仙北支所市民サービス課

申請額：299,808円

○会長

ただいまの説明に対して、何かご意見ご質問等ございませんでしょうか。

○佐々木好美委員

公園に投光機を設置するということは、夜桜見物にお客さんや団体が来るということが予想されますが、そうなった場合どう対処していきますか。

○事務局新田

来場されたお客さんに対する対応等は今のところ考えておりません。投光機を活用することで、大佐沢公園ひいては西仙北地域のPRをしていきたいということが重要だと考えております。

○佐々木好美委員

ライトアップをすれば必ずお客さんが来ると思います。そうなった場合心配な面もありまして、何かあったときどう対処するかという想定はしておくべきだと思います。

○事務局新田

はい、人が集まるということは様々な危険性も出てくるということを念頭に置いて、これから対応策を検討していきたいと思います。

○会長

他にありませんか。

○金啓一委員

大佐沢公園の桜については、刈和野地区の町内会長会でも話題に出ました。ライトアップ期間だけでも紅白の提灯をあそこにぶら下げるだけでも、より華やかに演出できると思いま

すので、もし可能であればやっていただきたいと思います。

○事務局新田

実はかなり前に大佐沢公園まつりを商工会さんが主催で行っていたことがありました。その時に使っていた提灯が支所にありますので、刈和野地区町内会長会さんの方でそういうお話があるとすれば、市との協働の取り組みということで一緒にできればいいと考えておりますのでよろしくお願いします。

○会長

他にありませんか。無いようですので、「地域イベント活性化事業」は、申請どおり承認することとします。次に、継続事業の検証について審議します。「すこやかサポートにしせん事業」について事務局の説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【事務局が配付資料に基づき説明】

○会長

ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はありませんか。

○佐藤美佐子委員

一昨年、今年とこども夏祭りに参加させていただきました。先ほど説明にもあったとおり事業に工夫が見られて、そして大変暑い中でも皆さんで楽しく実施されていてとても感動しました。そして、その事業に関わっている方々も笑顔で爽やかに迎えてくださりまして、大変いい事業だと感じました。

○会長

他にありませんか。無いようですので、「すこやかサポートにしせん事業」の検証はこれで終了します。次に、「西仙ふれあい美食づくり実行委員会事業」の検証について事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【事務局が配付資料に基づき説明】

○会長

ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はありませんか。



### ○佐々木好美委員

この事業に対して改善提案をするということになっていますが、HUBスペースのオープンの際は紅白のもちを提供していただいたり、関わっている方々は一生懸命頑張っていると思います。しかし、この事業の本来の目的は地域の食材を活用した美食の研究ということで、こういった活動をすれば美食を研究することになるのか、検証してみる必要があるかと思えます。この団体の主な活動拠点は大綱の里で、そこでは自分たちが作った野菜や加工品が売られていて、その他に美食の研究もされているということになります。地域枠予算がどの部分で活用されているかどうか、また会員が29名いることになっていますが、大綱の里の従業員とダブっているかどうか、その辺がはっきりしません。各種フェアをやられているみたいで、私も招待されて参加したことがあります、大変おいしく評判もよかったです、それが美食の研究ということになるのか少し疑問です。

### ○事務局新田

事業の内容の部分ですが、基本的には大綱の里の前で漬物、豚汁を振る舞っているということですので、本来の目的とは少しずれているのではないかとというのが我々の見解でございます。ただ、この団体は地域や大綱の里を盛り上げるために動いている方々で、小学校や中学校での食育や、各種行事でのフェアの開催など非常に頑張ってくださいしております。ただ、大綱の里のからみに関しては我々も委員の皆様からご意見をいただきたいところであります。

### ○佐々木好美委員

山菜フェアに関して言えば、例えば山菜を使ったこういう料理がある等の紹介や、試食をさせるなどをすればいいかと思えます。ただ山菜を振る舞うだけでは本来の目的は達成されないかと思えます。地域の伝統料理のレシピを紹介、普及という意味でもそのような活動が必要ではないかと思えます。事務局の方からも団体の方に提案していただきたいと思えます。

また、事業の参加者数が書いていないというのは一番良くないと思えます。正確な人数の把握は難しいかもしれませんが、事業を検証する際は必要だと思えますのでその辺も改善してもらいたいと思えます。

更には改善提案の部分で、マンネリ化が見られるとありますがその通りだと思えます。資料には新たな事業の実施とありますが、新たな事業ではなく、既存の事業を実施する際に工夫するという提案をしてもらいたいと思えます。この事業には我々の税金が使われているわけですから、しっかりとした事業の展開、報告をしてもらいたいと思えます。

### ○会長

今佐々木委員が言われたことを、事務局の方でまとめていただいて、それを改善提案という形で団体の方に通知していただきたいと思えます。他にありませんか。

○篠原勝委員

大綱の里で行われている各フェアは、大綱の里に来たお客さんに対しての振る舞いをしていくということです。小学校でやっている食育のように、作り方を教えるだとか、そのレシピを公開するとか、ただフェアをやるのではなく展示みたいに見せるということも必要ではないかと思います。また、料理に関する講習会の開催をするなどすれば、事業目的の一つになっている地域住民との交流もできるのではないかと思います。大綱の里の売上を伸ばす為のフェアではなく、事業の目的を達成できるようなフェアにしていきたいです。

○佐々木好美委員

もう一つよろしいでしょうか。実行委員のメンバーですが、年齢層はほとんど高齢者ではないですか。それと那些人達の出身地区はほとんど土川地区ではないですか。

○篠原勝委員

大綱の里に加盟している人たちで構成されていると思います。そうなると必然的に土川の人が多いということになります。

○事務局新田

今皆さんからいただいた意見を基に、事務局で改善提案をさせていただきます。先ほどの大綱の里に関する販売促進の部分の美食づくり実行委員会とのからみの部分はどうしたらよろしいでしょうか。

○信田徹委員

フェアをやる際に、具体的にどのようなことをやるのかという事前周知の部分にもう少し力を入れてもらいたいと思いました。

○佐々木好美委員

地元の食材を活用したということを前面に押し出すということが大事だと思います。

○信田徹委員

もうすこし一つ一つの項目に対して詳しい記述が必要だと思います。

○篠原勝委員

本来の目的である美食を研究し、住民と交流を図るという本来の目的を達成できるような事業をしてもらいたいと思います。ジャンパーを買ったり、エプロンを買ったりと格好から入るのではなく、本来の目的に合うようにやってもらいたいと思います。

○会長

他にありませんか。無いようですので「西仙ふれあい美食づくり実行委員会事業」の検証

はこれで終了します。次に、西仙北HUBスペースについて事務局より説明をお願いします。

#### ○事務局（地域活性化推進室）

【事務局が配付資料に基づき説明】

#### ○会長

ただいまの説明がありましたが、地域協議会の役割、関わり方について第1回地域協議会で皆さんから検討していただきましたが、実際HUBスペースがオープンしてその建物をご覧になった方もいらっしゃると思います。そこで、再度委員の皆さんからご意見や、ご感想など何でも結構ですのでご意見をいただきたいと思います。

#### ○佐々木好美委員

やはり地域住民がどのように関わり、どのように活用していくのかというのが大事だと思います。推進室の方では、色々な形でPRしているみたいですが、活用について地域の人がどこにどのような申請をすればいいのか分からないという声もありました。日ノ出町のある人は、中学校の許可がなければ使えないと言っておりました。中学校の小笠原校長先生に聞いたらそのようなことはないということでした。直接刈和野地区の会長さん達に利用促進のお願いということでお話しすれば、もっと利用が増えると思います。広報等の掲載だけではなく、直接お願いするということが重要かと思います。また、スタンプ会でも活用したいという話もありました。

#### ○事務局新田

実は7月に刈和野地区の町内会長さんの方に通知は出させていただきましたが、1回のみですので、これからもっと周知活動をしてまいりたいと思います。

#### ○佐々木好美委員

それと推進室だよりですが、薄暗い印象があります。カラーにならないものですか。

#### ○事務局新田

予算がとても厳しいもので、カラー印刷も辛抱して使っている状況でございます。明るい印象を受けるように、レイアウトや内容等を工夫してまいりたいと思いますのでご理解の程よろしくをお願いします。

#### ○会長

HUBスペースの他に推進室だよりの活性化までご意見をいただきましたが、なるべく予算をかけないように工夫していただきたいと思います。他にありませんか。無いようですので次に報告に移ります。報告の(1)「移住定住に係る地域からの意見について」事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【事務局が配付資料に基づき説明】

○会長

事務局より説明がありましたが、何かご質問等ございませんか。

○佐々木好美委員

移住定住者がどのような希望を持っているかを把握するということが大事だと思います。

○会長

ただ呼び込むだけではなく、来た人の意見を聞くということも必要だと思います。その辺も意見書に反映していただけたらよろしいかと思えます。他にありませんか。無いようですので、報告の（２）「大仙市における今後の介護予防と生活支援体制について」包括支援センターより説明をお願いします。

○包括支援センター

【配付資料に基づき説明】

○会長

説明がありましたが、何かご質問等ございませんか。

○佐々木好美委員

福祉関係団体にも説明するのですか。

○高橋参事

名簿の方にあるかと思いますが、社会福祉協議会からコーディネーターの方が1人参加されていますので、福祉関係にはその方が説明してまわります。市としては、地域協議会の他今考えているのが、JA女性部さんとか健康推進員さん等にご説明に伺うということを考えています。

○会長

他にありませんか。これで次第にあります全ての案件について終了しましたので、この後については、事務局にお戻しします。

○事務局新田

長時間にわたりお疲れ様でした。次回の地域協議会は、12月14日を予定しております。また、併せまして栗林市長をお招きしての懇談会も予定しておりますので、こちらの方にもご参加をよろしく申し上げます。

(17時00分 閉会)

---

西仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

佐藤美佐子

佐藤 主 憲